

日本学生トライアスロン選手権大会 ならびに
日本学生スプリントトライアスロン選手権 兼 チーム TT 選手権大会における
選手および大会運営スタッフの新型コロナウイルス感染症対策について

1. 選手

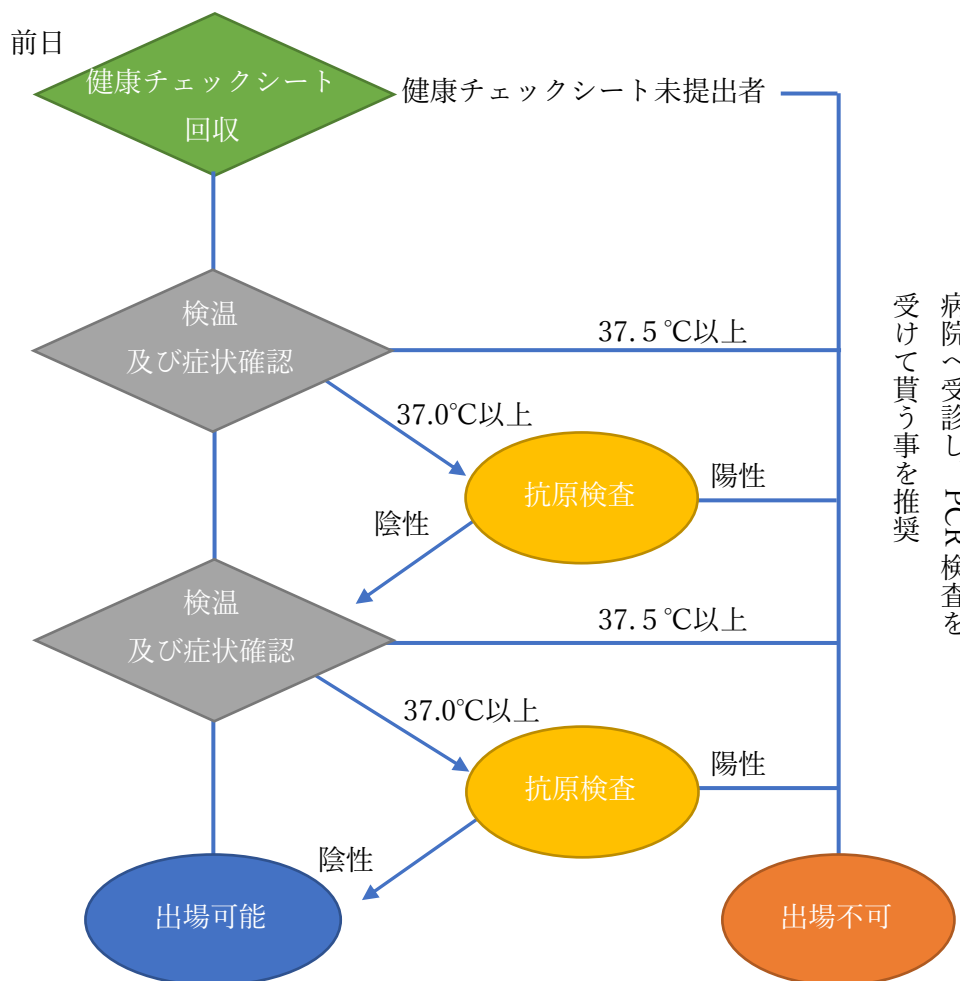
・14日前

参加される選手全員に運営事務局にて作成した、「体温・健康管理・行動記録シート」に2週間前の10月18日より毎日体温・体調等を記入していただく。

また、体調管理に関しての注意喚起を各地方ブロックの代表学生より行う。

※ 健康チェックシートは別紙参照。

・前日から当日までの感染対策フロー



2. スタッフ

設営や運営に携わるスタッフ全員の名前と連絡先を収集し、万一感染者が確認され、濃厚接触が疑われる場合に連絡が取れる体制をとる。

・準備及び大会当日までの対策

会場に入る前日までに全員抗体検査を受け、陽性者は帰宅。

また当日は検温と体調の確認を行い、37.0℃以上の発熱や体調不良が疑われる場合は抗原検査を実施する。

37.5℃以上の発熱に関しては、即時帰宅とする。

その他、大会や会場での新型コロナウイルス感染対策については「日本学生トライアスロン連合大会開催ガイドライン」に基づいて運営する。

※ガイドラインについては別紙参照。

新型コロナウイルス感染症対策 監修
医学博士 福嶋 稔